



【9月1日は防災の日】防災の日にやるべき対策と心構え

◎日本では、毎年9月1日に「防災の日」が設けられており、防災の日を含む1週間(8月30日～9月5日)は「防災週間」としています。

災害が起こった時、自分がどこの避難所に行けば良いのか知っていますか？

いざという時、頭が混乱して冷静な判断が難しくなる状況も考えられます。

平常時に越前市が発行しているハザードマップと避難所をしっかりと確認し、備えましょう。

ハザードマップや避難所情報は越前市のホームページで確認することができます。

越前市 ハザードマップ



こんなことで困っていませんか？



- ・物忘れや寝たきりになるのを予防したいな
- ・自分や家族に介護保険の使い方を教えてほしい
- ・ご近所さんの最近の様子が心配だな

あなたのまちの
 地域包括支援センターをご利用ください

高齢者の相談窓口として、ご本人や介護者の様々な悩み事や介護に関する相談をお受けするほか、福祉サービスの紹介などを行っています。ご相談は電話・来所・訪問にてお受けしています。相談は無料、秘密は厳守します。

名称 (所在場所)	担当地区	電話番号 (24時間対応)
越前市社会福祉協議会 地域包括支援センター (矢船町8-12-1)	北新庄地区・北日野地区 味真野地区	0778-22-6111
しくら 地域包括支援センター (妙法寺町413)	南地区・坂口地区 王子保地区	0778-29-1188
あいの樹 地域包括支援センター (中央2丁目9-40)	西地区・神山地区 白山地区	0778-42-5725
地域包括支援センター いまだて (杉尾町1-24-1)	栗田部地区・岡本地区 南中山地区・服間地区	0778-43-1888
地域包括支援センター 和上苑 (瓜生町33-12-2)	東地区・国高地区	0778-23-5255
地域包括支援センター 丹南きらめき (家久町49)	吉野地区・大虫地区	0778-22-7776

認知症について考えてみませんか？ その3（全6回）

認知症になったら何もわからなくなる、ふつうの生活を送れなくなる…そんなふうに思っていないですか？

認知症は決して高齢の方だけがかかるものではなく、他人事でもありません。

自分、家族、友人…誰にとっても身近なものになっています。

だからこそ、ただ怖がるのではなく、正しく知って&考えてみませんか？

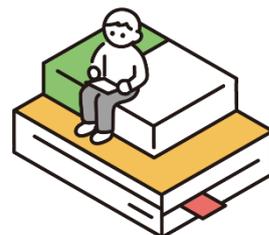


認知症サポーター養成講座を受けてみませんか？

「認知症」という言葉は聞くけれど、結局それってどういうこと…？

隣の人が「認知症」になったらしいけど、どうしたらいいの…？

「認知症」と診断されたら、もう自分の家にはいられないの…？



知らないもの、わからないものに対する不安は、当然の気持ちです。

身近なのにわからない、身近だからこそわからない、認知症のこと。

知る、学ぶ、きっかけの1つとして、認知症サポーター養成講座を受けてみませんか？

越前市の認知症サポーター養成講座は、担当地区の地域包括支援センターが開催しています。吉野・大虫地区での開催については、地域包括支援センター丹南きらめき（0778-22-7776）にお気軽にお問合せください。



認知症サポーターって？

なにか特別なことをする人ではありません。認知症の人やその家族の「応援者」です。

認知症について正しく理解し、偏見をもたず認知症の人や家族に対して、温かい目で接することがスタートです。

何かしなければいけないという決まりはなく、困っているときに、親身になって話を聞いたり相談に乗ったりすることも役割の1つです。

誰にとっても身近になっている認知症。

「誰がなってもお互いさまだよね」

「私になったときも、今まで通りよろしくね」

そう言い合える環境は、大きな力になります。

地域包括支援センター丹南きらめきの

認知症サポーター養成講座は…

- ・少人数（10人未満）でも開催できます。
- ・準備物は不要です。
（必要な物はこちらで持参します）
- ・時間は90分程度です。
（参加者の年齢層に合わせ調整します）
- ・認知症サポーター養成講座の講師資格を持った職員がお伺いします。



ご相談だけでも大丈夫です。

お気軽に下記までご連絡ください。

認知症サポーター養成講座開催に関するお問い合わせは…

地域包括支援センター丹南きらめき 0778-22-7776まで